

令和6年度決算と公立能登総合病院 経営強化プランとの比較について



< 目 次 >

1 令和6年度決算の状況

(1) 決算の概要	1
(2) 損益計算書	2
(3) 資本的収支	3
(4) 一般会計からの繰入金	3
(5) 貸借対照表	4
(6) 現金預金残高	4
(7) 患者数の状況	5

2 経営強化プランと令和6年度決算との比較

(1) 経営指標にかかる数値目標との比較	6
(2) 医療機能等指標にかかる数値目標との比較	6
(3) 収支計画との比較	7
(4) まとめ	8

1 令和6年度決算の状況

(1) 決算の概要

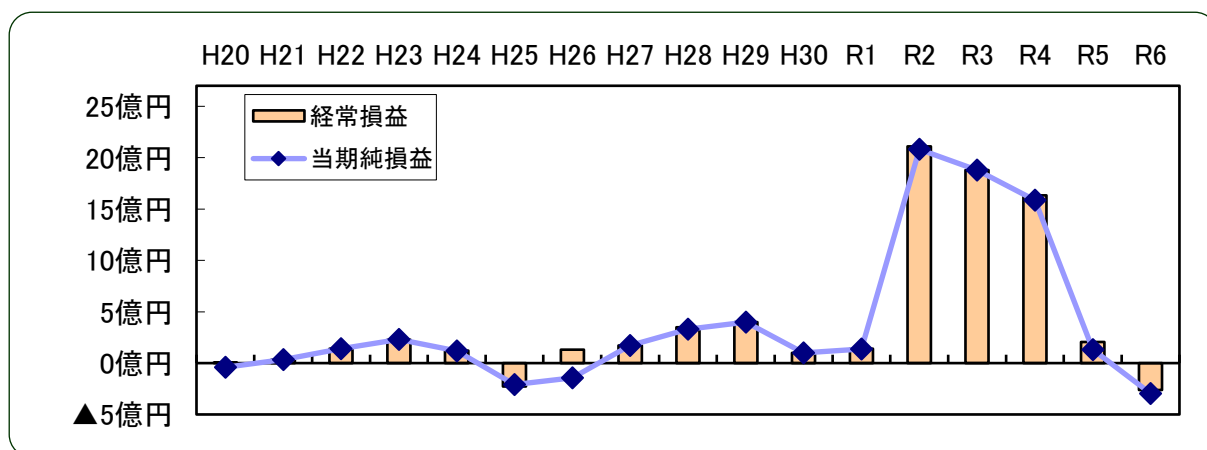
令和6年度の七尾市病院事業においては、令和6年能登半島地震により破損した施設及び設備の修繕や更新に取り組みながら、安心して安全な地域医療を提供する公的基幹病院とし持続可能な健全経営を確立するため、地域連携を積極的に推進し、地域の医療機関との役割・機能分担の整備に努めました。

医業収益では、紹介・逆紹介を通して、地域の医療機関等との連携強化に努めた結果、新規入院患者数が増加するとともに、平均在院日数が短縮したことにより診療単価が増加し、医業収益では、入院収益が前年度より6.5%増加しました。医業外収益では新型コロナウイルス感染症関係の補助金がなくなったため、前年度より、16.1%減少しました。

医業費用では、人事院勧告による給与改定により給与費が7.7%増加、物価高騰の影響により材料費（薬品費、診療材料費）、光熱水費、燃料費、委託料など、全体的に増加しました。減価償却費については、令和5年度に更新した医療情報システムの減価償却が始まったことにより、43.8%増加しました。

以上のことから、収入の増加よりも費用の増加が大きく、最終的には294,783,023円の純損失を計上することとなりました。

当期純損益の推移



資本的支出では、資産購入として、手術支援ロボットや耐用年数を過ぎた医療器械（58品目）の整備を行いました。また、施設整備では、病院建設時に整備した既設照明設備をLED照明設備へ更新し、本館患者用エレベーターを更新するなど施設の整備を行うとともに、震災で被災した貯水設備等の更新工事も行いました。

その他として、企業債元金の償還（返済）、看護師確保対策として看護学生へ修学資金の貸与を行いました。

(3) 資本的収支

病院建物や医療器械の整備など、支出の効果が長期間にわたるものについての収支区分です。

(税込み、単位：円)

収 入(資本的収入)		費 用(資本的支出)	
資本的収入	1,746,116,183	資本的支出	2,398,671,518
企業債	1,297,200,000	建設改良費	1,472,883,830
他会計補助金	4,326,000	企業債償還金	920,950,688
他会計負担金	432,049,883	投資	4,837,000
投資回収金	1,801,300		
補助金	10,739,000		
		収支差引額	▲652,555,335

※ 資本的収入が資本的支出に不足する額652,555,335円は、減債積立金及び損益勘定留保資金等で補填。

(4) 一般会計からの繰入金

企業債元利償還金や救急医療の確保などの経費に対して、一般会計から繰入れされた金額の内訳です。

(単位：円)

区 分	金額
収益的収入(病院運営費)	766,432,117
資本的収入(企業債償還金)	432,049,883
合 計	1,198,482,000

(5) 貸借対照表

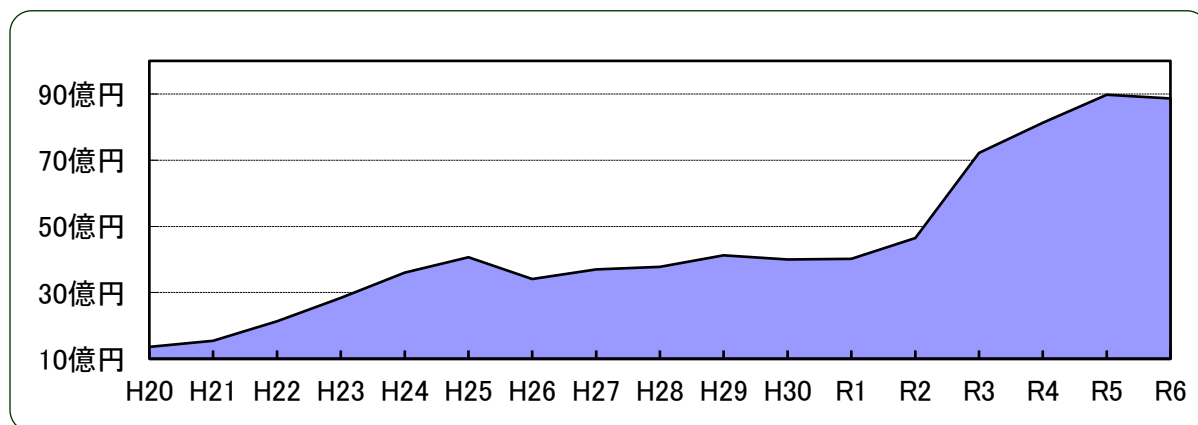
貸借対照表は、企業のある一定時点における資産、負債、純資産の状態を表すために作成する報告書です。

(税抜き、単位：円)

資産		負債・資本	
資産	20,983,835,131	負債	11,476,815,618
固定資産	10,739,746,612	固定負債	6,700,729,030
有形固定資産	10,464,256,037	企業債	4,854,906,307
無形固定資産	3,582,964	退職給付引当金	1,845,822,723
投資その他資産	271,907,611	流動負債	2,824,745,399
流動資産	10,244,088,519	企業債(次年度償還分)	1,188,685,636
現金預金	8,868,440,922	未払金	1,216,791,508
未収金	1,341,156,302	賞与引当金	355,726,085
貯蔵品	25,491,295	その他流動負債	63,542,170
前払金	9,000,000	繰延収益	1,951,341,189
		長期前受金	6,075,132,798
		長期前受金収益化累計額	▲4,123,791,609
資産計	20,983,835,131	資本	9,507,019,513
		資本金	3,366,797,157
		剰余金	6,140,222,356
		資本剰余金	579,094,515
		利益剰余金	5,561,127,841
		負債・資本計	20,983,835,131

(6) 現金預金残高

現金預金残高の推移



(7) 患者数の状況

患者数は、入院患者延 96,485人(1日平均 264.3人)、外来患者延 172,062人(1日平均 708.1人)であり、前年度実績に比べ、入院患者は 391人(1日平均 0.4人)減、外来患者は 3,598人(1日平均 14.8人)減となりました。

診療科別患者数の状況

区分 科別		延入院患者数				延外来患者数			
		(%)	前年度	増減		(%)	前年度	増減	
	内科	28,305人	29.3	32,429人	▲4,124人	43,462人	25.3	43,847人	▲385人
	神経内科	1,950人	2.0	1,559人	391人	2,037人	1.2	2,242人	▲205人
	循環器内科	8,620人	8.9	9,035人	▲415人	11,795人	6.9	12,769人	▲974人
	小児科	991人	1.0	903人	88人	8,619人	5.0	9,026人	▲407人
	外科	7,938人	8.2	7,685人	253人	6,539人	3.8	6,536人	3人
	整形外科	15,292人	15.8	15,429人	▲137人	13,499人	7.8	14,497人	▲998人
	形成外科	1,575人	1.6	2,172人	▲597人	5,544人	3.2	5,308人	236人
	美容外科	0人	0.0	0人	0人	96人	0.1	154人	▲58人
	脳神経外科	10,318人	10.7	9,396人	922人	3,463人	2.0	3,436人	27人
	皮膚科	965人	1.0	824人	141人	7,128人	4.1	7,341人	▲213人
	泌尿器科	5,388人	5.6	3,724人	1,664人	11,864人	6.9	11,789人	75人
	産婦人科	1,882人	2.0	1,470人	412人	5,464人	3.2	4,858人	606人
	眼科	346人	0.4	53人	293人	5,577人	3.2	5,132人	445人
	耳鼻いんこう科	1,051人	1.1	717人	334人	6,045人	3.5	7,236人	▲1,191人
	放射線科	0人	0.0	0人	0人	2,162人	1.3	1,661人	501人
	麻酔科	0人	0.0	0人	0人	70人	0.0	98人	▲28人
	歯科口腔外科	492人	0.5	396人	96人	11,764人	6.8	12,071人	▲307人
	(小計)	85,113人	88.2	85,792人	▲679人	145,128人	84.3	148,001人	▲2,873人
	人間ドック	358人	—	310人	48人	—	—	—	—
一般計		85,471人	88.6	86,102人	▲631人	145,128人	84.3	148,001人	▲2,873人
	1日平均	234.2人	—	235.3人	▲1.1人	597.2人	—	609.1人	▲11.9人
	病床稼働率	71.0%	—	71.3%	▲0.3%	—	—	—	—
精神科		11,014人	11.4	10,774人	240人	26,934人	15.7	27,659人	▲725人
	1日平均	30.2人	—	29.4人	0.8人	110.8人	—	113.8人	▲3.0人
	病床稼働率	30.1%	—	29.4%	0.7%	—	—	—	—
全体		96,485人	—	96,876人	▲391人	172,062人	—	175,660人	▲3,598人
	1日平均	264.3人	—	264.7人	▲0.4人	708.1人	—	722.9人	▲14.8人
	病床稼働率	60.9%	—	61.0%	▲0.1%	—	—	—	—
診療日数		365日	—	366日	▲1日	243日	—	243日	0日

2 経営強化プランと令和6年度決算との比較

(1) 経営指標にかかる数値目標との比較

① 収支改善にかかるもの

	目標値	実績	見込	実績	見込		
		R5	R6		R7	R8	R9
経常収支比率 (%)	100.0	102.4	100.7	97.2	100.5	100.2	100.5
修正医業収支比率 (%)	90.0	90.5	91.6	87.5	91.0	91.0	91.0

② 収入確保にかかるもの

		目標値	実績	見込	実績	見込		
			R5	R6		R7	R8	R9
病床稼働率 (%)	一般	74.0	71.3	74.2	71.0	74.2	74.2	74.2
	精神	35.0	29.4	35.0	30.1	35.0	35.0	35.0
患者1人当たり診療収入 (円)	一般	入院	58,500	54,645	56,000	58,611	58,500	58,500
		外来	15,000	14,041	14,700	14,349	15,000	15,000
	精神	入院	17,500	20,036	18,600	21,335	17,500	17,500
		外来	7,000	6,520	7,000	6,267	7,000	7,000
1日平均入院患者数 (人)	一般	245	235	245	234	245	245	245
	精神	35	29	35	30	35	35	35
1日平均外来患者数 (人)	一般	600	609	650	597	600	600	600
	精神	120	113	120	110	120	120	120

③ 経営の安全性にかかるもの

	目標値	実績	見込	実績	見込		
		R5	R6		R7	R8	R9
医師数 (人)	54	54	53	55	54	54	54
看護職員数 (人)	330	312	315	313	330	330	330
企業債残高 (百万円)		5,666	5,982	6,044	5,077	4,019	2,825

※ 医師数及び看護職員数は、正規職員のみ計上

(2) 医療機能等指標にかかる数値目標との比較

	目標値	実績	見込	実績	見込		
		R5	R6		R7	R8	R9
救急患者数 (人)	9,200	9,277	9,200	9,005	9,200	9,200	9,200
救急搬送患者数 (人)	2,800	2,833	2,800	2,779	2,800	2,800	2,800
手術件数 (件)	5,800	5,417	5,800	5,999	5,800	5,800	5,800
分娩件数 (件)	75	78	75	75	75	75	75
紹介率 (%)	55.0	42.3	55.0	52.1	55.0	55.0	55.0
逆紹介率 (%)	90.0	96.2	90.0	98.1	90.0	90.0	90.0

※ 紹介率及び逆紹介率については、地域医療支援病院の計算式で算出。

(承認要件は、紹介率が50.0%以上、逆紹介は70.0%以上)

(3) 収支計画との比較

<収益的収支>

(単位:百万円、%、税抜)

		実績	見込	実績	見込		
		R5	R6		R7	R8	R9
収入	1. 医業収益 a	7,617	8,519	7,990	8,610	8,595	8,606
	(1) 料金収入	7,175	8,005	7,485	8,058	8,043	8,054
	(2) その他	442	514	505	552	552	552
	うち他会計負担金 b	180	237	237	286	286	286
	2. 医業外収益	1,187	992	996	1,021	987	989
	(1) 他会計負担金	681	545	544	525	525	525
	(2) 国(県)補助金	158	10	8	6	6	6
	(3) 長期前受金戻入	237	329	328	384	349	351
	(4) その他	111	108	116	106	107	107
	経常収益 (A)	8,804	9,511	8,986	9,631	9,582	9,595
支出	1. 医業費用 c	8,219	9,037	8,858	9,144	9,135	9,139
	(1) 職員給与費 d	4,878	5,332	5,254	5,315	5,315	5,315
	(2) 材料費	1,398	1,536	1,511	1,453	1,453	1,453
	(3) 経費	1,537	1,579	1,511	1,666	1,666	1,666
	(4) 減価償却費	389	560	560	657	668	673
	(5) その他	17	30	22	53	33	32
	2. 医業外費用	379	405	391	439	425	412
	(1) 支払利息	90	82	81	78	61	45
	(2) その他	289	323	310	361	364	367
	経常費用 (B)	8,598	9,442	9,249	9,583	9,560	9,551
経常損益 (A-B) (C)		206	69	△ 263	48	22	44
特別損益	1. 特別利益 (D)	5	6	7	0	0	0
	2. 特別損失 (E)	82	75	39	46	0	0
	特別損益 (D-E) (F)	△ 77	△ 69	△ 32	△ 46	0	0
純損益 (C+F)		129	0	△ 295	2	22	44
累積欠損金		0	0	0	0	0	0
繰越利益剰余金		4,875	4,400	4,856	4,858	4,880	4,924
不良債務	流動資産 (G)	10,503	9,998	10,244	10,044	9,844	9,644
	流動負債 (H)	2,261	2,201	2,825	2,000	2,000	2,000
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源 (I)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未仮入又は未執行の額 (J)	0	0	0	0	0	0
	差引不良債務 (K)	△ 8,242	△ 7,797	△ 7,419	△ 8,044	△ 7,844	△ 7,644
経常収支比率 (A/B)		102.4	100.7	97.2	100.5	100.2	100.5
不良債務比率 (K/a)		△ 108.2	△ 91.5	△ 92.9	△ 93.4	△ 91.3	△ 88.8
修正医業収支比率 (a-b)/(c)		90.5	91.6	87.5	91.0	91.0	91.0
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (L)		—	—	—	—	—	—
資金不足比率 (L/a)		—	—	—	—	—	—
病床稼働率(一般)		71.3	74.2	71.0	74.2	74.2	74.2

＜資本的収支＞

(単位:百万円、税込)

		実績	見込	実績	見込		
		R5	R6		R7	R8	R9
収入	1.企業債	1,320	1,637	1,297	377	362	362
	2.他会計負担金	352	432	432	489	469	473
	3.他会計補助金	47	4	4	5	3	3
	4.国(県)補助金	52	9	11	0	0	0
	5.その他	17	0	2	0	0	0
	収入計 (A')	1,788	2,082	1,746	871	834	838
支出	1.建設改良費	1,454	1,771	1,473	386	365	365
	2.企業債償還金	938	921	921	1,189	1,385	1,370
	3.投資	5	9	5	8	1	1
	支出計 (B')	2,397	2,701	2,399	1,583	1,751	1,736
差引不足額 (B'-A') (C')		609	619	653	712	917	898
補填財源	1.損益勘定留保資金	333	340	374	435	643	625
	2.利益剰余金処分額	274	275	275	277	274	273
	3.その他	2	4	4	0	0	0
	計 (D')	609	619	653	712	917	898
補填財源不足額 (C'-D') (E')		0	0	0	0	0	0
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F')		0	0	0	0	0	0
実質財源不足額 (E'-F')		0	0	0	0	0	0

(4) まとめ

令和6年度の経営指標に係る数値目標との比較では、患者1人当たり診療収入（一般入院、一般外来、精神入院）、医師数の項目で見込の数値を超えることができましたが、経常収支比率、修正医業収支比率、病床稼働率（一般、精神）、患者1人当たり診療収入（精神外来）、1日平均患者数（一般入院、一般外来、精神入、院精神外来）、看護職員数の項目では、見込の数値を超えることができませんでした。

また、医療機能等指標にかかる数値目標との比較では、手術件数、分娩件数、逆紹介率の項目で見込の数値を超えることができましたが、救急患者数、救急搬送患者数、紹介率の項目では、見込の数値を超えることができませんでした。